

由岐神社崇敬団体
由岐会のご案内

由岐神社崇敬団体 由岐会事務局

〒601-1111 京都市左京区鞍馬本町 1073番地

由岐神社社務所内

TEL (075) 741-1670

FAX (075) 741-3220

e-mail info@yukijinjya.jp

HP www.yukijinjya.jp

《《会員区分及び年会費》》

- | | | |
|--------|----------|----|
| 一、名誉会員 | 100、000円 | 以上 |
| 二、特別会員 | 50、000円 | |
| 三、正会員 | 30、000円 | |
| 四、普通会員 | 12、000円 | |

《《お申し込み方法》》

- 一、申し込み用紙に必要事項をご記入の上お申し込み願います。
- 二、会費は直接お納めいただくか、郵便振替用紙をご利用願います。
- 三、お手続きが終わり次第特別神符をお送り致します。
- 四、会員は個人法人を問いません。

由岐神社崇敬団体 由岐会申込書

この度由岐神社崇敬団体由岐会に加入いたしたく左記の通り会費を添えて申し込みます。
 平成 年 月 日

御住所	〒	
	電話番号	
御氏名 (ふりがな)		
生年月日	御職業	
会員区分 年会費	会費	
<input type="checkbox"/> 名誉会員 <input type="checkbox"/> 特別会員	<input type="checkbox"/> 正会員 <input type="checkbox"/> 普通会員	
	円也	



例 祭 鞍馬の火祭

御祭神 大己貴命（別称大国主命）

少彦名命

相殿 八所大明神



御由緒

天慶年間京の都では醍醐天皇の御崩御、大地震、又、平将門（天慶の乱）等天変地異により騒然としており、都を鎮めるため、天慶三年（九四〇）旧暦九月九日に、六一代朱雀天皇の詔により、皇室の守護神として御所にお祀りの由岐大明神を御所の北方に当たる鞍馬の地に天下泰平と万民の幸福を祈念いたし、藤原忠平に勅して道々に篝火を焚き、手には鴨川の葦で造った松明を持ち神道具を先頭にその行列の長さ十町（約一キロ）に及ぶ天皇自らの国家的一大儀式により御遷宮されました。

鞍馬の村人はこれに感激し、この儀式と由岐大明神の靈驗を後世に遺し伝えたのが鞍馬の火祭の起源であります。

その後豊臣秀吉公の崇敬も厚く、御本殿拝殿は豊臣秀頼公によって再建されました。（現在は拝殿国の重要文化財のみが残っております。）

《事業目的》

本会は、由岐神社の信仰、歴史、伝統行事を守り、文化財を後世に伝え、神社の興隆を図るために必要な事業を企画実施することを主たる目的とします。

《事業内容》

- 一、由岐神社神徳宣揚のための祭典行事への奉賛
- 一、ご本殿以下境内地の管理整備事業
- 一、崇敬者大祭の奉仕並びに親睦事業

《特典》

- 一、日々の会員の安泰を祈願 毎朝の御日供と毎月の一、二十三日の月次祭には、会員の皆様の健康と家内安全を御祈願奉修いたします。
- 二、特別神符並びに特別守札等を授与致します。
- 三、崇敬者大祭にご案内、 四月二十九日（みどりの日）に斎行致します。



狛犬（国指定重要文化財）



御本殿



拝殿（国指定重要文化財）